



改築に向けた知事への要望会が実施されました。

総額は6、158億円となります。なお、議会中の6月26日には県立新庄病院

の就航に向けたドクターヘリ基地病院離着陸場の整備などになり、その結果、補正予算額は9億9、200万円となり、今年度の予算

費についてであります。具体的には、大蔵村肘折地区等の地滑り、土砂崩落に係わる対策や温泉への交通アクセス確保などの観光対策を実施する予算、

6月定例議会

伊藤重成 県議会報告

レポート

第14号

ホームページアドレス
http://ito-s.info

メールアドレス
kengi-ito@estate.ocn.ne.jp

■発行者 / 伊藤重成
■連絡先 / 〒999-4605 山形県最上郡舟形町長沢306

伊藤重成事務所

TEL.0233-33-2755 / FAX.0233-33-2756

県立新庄病院早期改築要望

最上地域8市町村の約7割に当たる51,893人の署名を携え吉村県知事へ現病院の機能強化を含め上記の要望を行いました。当日は県議会開会中でもあり、市町村長、議会議長、区長会会長の皆様と共にその必要性を強く訴えてまいりました。

吉村知事は署名の「重さ」を改めてご理解くださったようで、「前向きに検討したい」と述べられました。是非、次回の県知事選挙マニフェストに掲げてほしいものです。



高橋最上町長と山尾市長が署名を知事に提出し要望しました

舟形町「縄文の女神」国宝指定

20年前、高速道路建設に伴う遺跡発掘調査にて、約4,500年前の縄文人の手によって造られた土偶が発見されました。

当時5点にバラバラに発掘されたとのことですが、一つに合わせられ、現在のまさしく現代にも通用するファッションナブルな姿となっています。今後は、舟形町だけでなく、山形の、日本の宝となるわけですが、この宝をこれからどのように活かしてゆくのか？さっそく所属委員会にて、自治体と部局を超えた連携を図り、振興策を練り上げるべきと意見を述べてみました。

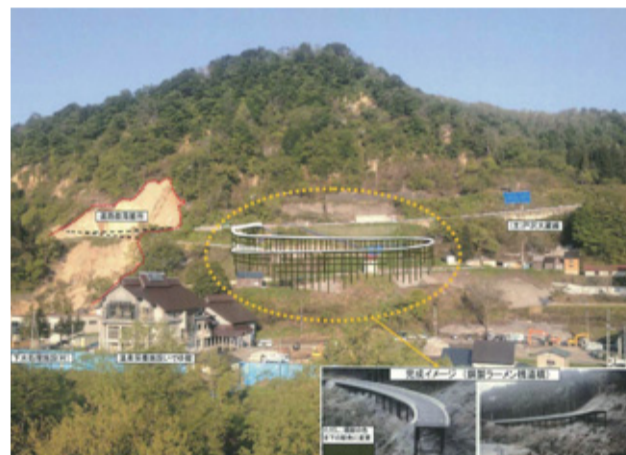


モニュメント完成披露（舟形中学校校口）

肘折温泉アクセス県道崩落

2年続いた大雪の原因か、温泉に続く生命線の県道戸沢大蔵線が大崩落してしまいました。生活道路であり温泉の観光になくならない道路です。代替道路は県の素早い対応にて確保されていますが、5月の連休は山菜まつりや朝市で例年お客様で賑わうのですがこれも風評被害で激減してしまいました。

6月定例議会には温泉街に続く仮設道路（ループ橋）計画が示され、12月までに完成する予定で事業費約9億円、他に肘折温泉観光振興に650万円が補正予算として計上され可決されました。



ループ橋 イメージ図



全国的にも珍しい工法となります

アスパラガス出荷

J A新庄もがみでは6月から特産のアスパラガスの出荷を始めており、昨年度には出荷額2億円を突破し次なる目標3億円を目指し、最上町から舟形町さらには新庄市へと生産者の育成を進めています。

初出荷のイベントには関係者のほか赤倉温泉旅館の方々がアスパラを使った料理を披露、

試食もあり「食」の分野での広がりをも期待するところです。

そして特別参加いただいた小学生に「食育」を含め給食用に沢山のアスパラがプレゼントされました。



東部営農センターにて

総務常任委員会から

所属する総務常任委員会は、県総合計画の推進、行財政、私学・高等教育、税務、市町村行政、地域振興、文化振興、県民活動、プロスポーツ等の支援、交通政策、情報化、統計、広報等の県政全般について所管しています。

6月4日～6日の県内現地調査では、複数のNPOと県が協力して運営している「復興ボランティア支援センターやまがた」の避難者や被災地支援の活動などについて調査を行いました。

NPOと県が連携したこのような新たな取り組みの状況もしっかりと把握しながら、委員会に付託された議案や請願を適切に審査し、県政発展に尽力してまいります。



タカハタ電気株(米沢市)安房社長より自社製品の説明を受ける

国宝に指定された縄文のヴィーナス。その容姿はまさに郷土の誇りですね。皆様のご意見等を議会活動に反映させるためにも、ご意見・ご要望をお寄せください。

